校訓
「和」
和を　貴しと　為す
なにをやっていくにも人と人との和がなくてはできるものではないと和の必要性を説いた有子のことばである。

第４号　令和３年６月３０日　発行

紀美野町立美里中学校
〒640-1235
和歌山県海草郡紀美野町野中 494-1
ＴＥＬ０７３－４９５－２０１６
ＦＡＸ０７３－４９５－３３１０

「自分でできる力　自分たちでできる力」

６月は、一学期の中でも比較的落ち着いた学校生活を送れる時期です。梅雨の蒸し暑さにも負けず、生徒たちは元気に学校生活を送っています。クラブの朝練習や駅伝練習から一日がスタートします。自分で必要な準備運動をしたり、みんなのために用具等の準備をする生徒たちがいます。練習終了後、気が付いた生徒が用具の後片付けをしている姿も見かけます。誰かがやらなければならない仕事に気付き、自分から進んで動けるということは、すばらしいことだと思います。

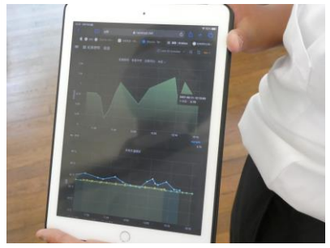
朝の練習が終わると、水分補給や着替えを済ませ、授業モードに切り替え、朝学習やＨＲ、授業に入っていきます。各教科等の授業では、まず自らしっかり自分の考えをもち、そして仲間と話し合いながら考えを深めていきます。必要に応じて ICT 機器も活用しながら、授業は進んでいきます。授業の終盤には、その時間の振り返りをします。その振り返りが家庭学習へとつながっていきます。

授業中だけでなく休憩時間等を活用し、委員会活動やボランティア活動に取り組むこともあります。先日、昼休みに園芸委員会やボランティアの生徒たちと運動場の花壇の草引きをしました。コスモスやマリーゴールドが雑草に負けそうだったので、雑草を取り除きました。昼食を済ませた生徒たちが集まってきてくれました。一日目には来る時間が遅かったからと、二日目には走ってやってきた生徒もいました。責任感と意欲が伝わってきました。みんなで力を合わせると短時間でも多くの草を引くことができました。生徒たちの一日の様子を見ていると、「自分でできる力」「自分たちでできる力」が育っていることを実感します。

６月は外部の方を講師に招いて授業をしていただく機会も多くもてました。それぞれ専門的な話を聞いたり、体験的な活動をしたりして、とても有意義な時間でした。一斉授業だけでなく、個々に交流していただいたり、素朴な疑問にも答えていただいたりする時間もありました。新しいことを知り、刺激を受けて生徒たちの視野も広がったと思います。主体的に取り組んでいるときは、生徒たちの力も伸びているときだと思います。生徒たちに寄り添い、見守り、励ましながら「自分でできる力」「自分たちでできる力」をさらに伸ばしていきたいと考えています。

校長　　尾﨑　弘和

NHK和歌山「ギュギュっと和歌山」の取材を受けました6/11



美里中学校のそばを流れる貴志川は昭和２８年の「紀州大水害」で氾濫し大きな被害をもたらしました。

そこで、これからの大雨や台風シーズンに備え、住民の避難行動に役立ててもらおうと、本校の３年生１０名が十三神社の宮橋に水位計を設置しました。水位計は和歌山大学の秋山演亮（あきやまひろあき）教授が一般の人でも手頃な価格で購入できるように開発したものです。その水位計は超音波を使って川の水位の上昇を観測することができ、リアルタイムで配信されるデータを生徒達がタブレット端末を使って確認することができます。

そのようすを６月１１日にＮＨＫ和歌山が取材に来てくれ、「ギュギュっと和歌山」で放送されました。

インタビューでは生徒が「タブレットで便利に水位が確認できるので、危険だと思ったら近くのお年寄りにも声をかけて避難したい」と話していました。

秋山教授は「水位が急激に上昇したときは危険なケースが多いので、日々データの観測をして命を守る避難行動をとってほしい」と話していました。

昨年はコロナウイルス感染症対策のために総合防災訓練ができませんでしたが、今年度は８月２９日（日）にこの水位計を使って行う予定です。

授業参観・1・2年生学級懇談会6/16

６月１６日は授業参観・１・２年学級懇談会を行いました。４月２１日には急遽中止させていただきましたが、今回実施できたことで少しでも保護者の方々が学校と情報交換できたり、協議する機会になれたのではないかと思います。参加していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

学校訪問6／22

学校訪問（教職員研修会）が６月２２日に行われ、東中教育長をはじめ紀美野町教育委員会から２名、また県教育委員会より２名の指導主事の方々が本校の授業を参観されました。

午後の研究授業では３年生の数学を参観していただきました。

キッズサポートスクール6/7

和歌山県警察本部、少年課　少年サポートセンターの方に来ていただき、キッズサポートスクールの授業を受けました。２年生は昨年、コロナウイルス感染症対策のために受けていなかったので、１・２年生合同で受けました。

「友達の胸ぐらをつかむこと、友達に悪口を言うなどはは犯罪になるのか？」についてみんなで考えました。また、暴力を受けたり、強要された友達や家族の気持ちを考えたりして主に「犯罪全般に関することについて」教えていただきました。

今回学んだことを今後の生活に活かしてほしいと思います。

人権学習①（バリアフリー体験）6/11

紀美野町保健福祉課から２名の方に来ていただき、「高齢者の体の特性」や「車椅子の介助」について詳しく学びました。車椅子を５台、高齢者疑似体験教材を４セット用意していただきました。手を引っ張るのではなく、背中・肩に軽く手を触れるなど、詳しく教えていただきました。

人権学習②（ブラインド体験）6/18

６月１８日は全盲の隅田中学校教諭の大前雅司先生にお越しいただき、『ともに生きる』と題した講話を聴きました。パソコンを使いながら社会科の授業を行っていただきました。またアイマスクをつけ、白杖を使って実際に校内を歩いてみる「ブラインド体験」を行いました。点字の教科書やトランプ、オセロなども紹介していただきました。

「少年ﾒｯｾｰｼﾞ2021」海南・海草大会　《県大会出場おめでとう》

今年度の「少年メッセージ 2021 海南・海草大会」は６月１９日(土)に行われる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のために書類選考になりました。

本校からは２年生の西門雄大君が「人生を楽しむ」と題して生まれてから現在までを振り返り、支え続けてくれた家族や周囲への感謝、将来の夢などを書いた作品が金賞に選ばれました。

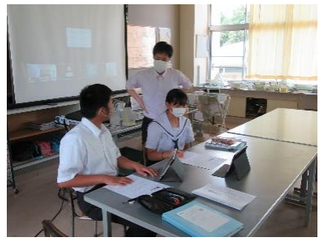
７月３１日（土）、貴志川生涯学習センターで行われる県大会に出場することになりました。当日は入院予定のため、事前にビデオ撮影をして、それを大会当日に流す形で参加します。本人はビデオ参加が決まってからは何度も原稿を読み、しっかりと暗記して自分の言葉として言えるように練習中です。

紀美野町2校による社会科合同授業6/23

６月２３日に「紀美野町２校による社会科合同授業」を行いました。野上中学校の３年生と本校の３年生が社会科の『現代社会をとらえる枠組み「効率と公正」』をオンラインで一緒に学びました。

美里中学校と野上中学校との合同の班で「対立から合意へ向かうとき、どのような考え方や視点が必要か？」を検討しました。

このような２校でのオンライン授業は初めての取り組みでした。「音声がハウリングしてしまう」など、オンラインでの合同授業をする際の改善点も見つかったので、今後もこうして合同での取り組みを続けていこうと考えています。



７月の行事予定

１日（木）期末テスト
２日（金）期末テスト　七夕集会
　　水泳指導⑤⑥限
５日（月）「出張！減災教室」（３年生）
　　部活動あり
６日（火）水泳指導⑤⑥限
　　第１回学校運営協議会 19:00
７日（水）部活動なし
８日（木）生徒総会⑤⑥限
　　第３回育友会委員会 19：30
１２日（月）和大豊田先生ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ授業３年⑤⑥限
　　水泳指導⑤⑥限１・２年　部活動あり
１３日（火）⑥限熱中症予防講座
１５日（木）交通街頭指導
１６日（金）水泳指導⑤⑥限
１７日（土）海草地方中学校総合体育大会
１８日（日）海草地方中学校総合体育大会
１９日（月）水泳指導⑤⑥限　部活動あり
２０日（火）租税教室②限　部活動なし
　　大掃除　全校集会　終業式
21 日（水）夏季休業開始（大会予備日）
　　第１回家読強化週間～8/3
22 日（木）海の日
23 日（金）スポーツの日
25 日（日）県大会　ソフトテニス（白浜町・団体）
26 日（月）県大会　ソフトテニス（白浜町・個人）
27 日（月）県大会　卓球（白浜町）テニス予備日

※スクールカウンセラー来校日
８日（木）１５日（木）

夏休み中の主な行事

２日（月）３日（火）　個別面談

４日（水）全校登校日（平和学習）

２４日（火）第２学期始業式
２９日（日）地域共催総合防災訓練

歯・口の健康に関する図画・ﾎﾟｽﾀｰｺﾝｸｰﾙ展

入選　１年　岡本　実穏　さん

海草地方中学校総合体育大会
ソフトテニス
　１７日（団体）１８日（個人）
　（場所：東部テニスコート）
卓球　１７日（個人）（場所：巽中学校）